

# 大 正 年



葡萄を表現（関連記事18ページ）

### 9月定例会（9月1日～10月1日）

- マイナンバー法施行に伴い2つの条例改正を可決 …… 2
- 補正予算を可決 …… 3
- 26年度決算を認定 …… 4～8
- 工事請負契約3件を可決 …… 9～10
- 11人が一般質問 …… 12～17

### 議会報告会

11月15日に開催 …… 18

平成27年  
10月から  
マイナンバーを  
一人ひとりに  
お届けします！



# マイナンバー法施行に伴い 2つの条例改正を賛成多数で可決

## マイナンバー法施行に伴い 個人情報保護条例を一部改正

行政手続きにおける特

定の個人を識別するため  
の番号の利用等に関する

法律（いわゆる番号法、  
マイナンバー法）の施行

に伴い、町が保有する特  
定個人情報適正に取り

扱うための規定の改正を  
行う。

マイナンバー法の改正  
内容に応じて10月5日、

平成28年1月1日、平成  
29年1月頃に順次施行。

### 主な質疑

**問** 条例改正の内容が難

しく、担当部署の初期  
行動が煩雑になること

を懸念する。個人情報  
の取り扱い等、職員の

事務掌握は大丈夫か。

**答** 10月からの番号カー

ド通知やネットワーク  
関係の整備に伴い、そ  
れなりの事務量は発生  
している。

個人情報厳しく取

り扱うことは当然と考

え、施錠できる部屋で

番号の保管等を行って

いくなどの手続きを進

めていく。

**問** 広報にマイナンバー

通信とある。5回の連

載で、町民に理解・安

心を持たせる周知がで

きるか。

**答** 厳しい罰則規定も設

けられており、周知は

必要。調整していく。

**問** マイナンバー制度の

導入によって町にメリ

ットはあるのか。

**答** 3つメリットがある。

①情報照会等に関する時

間労力の削減。（行政

の効率化）

②申請・申告時の添付書

類の省略により金銭的

負担の軽減。（国民の

利便性の向上）

③給付金の不正受給の防

止など。（公平・公正

な社会の実現）

**問** DV被害者など、自

分の存在を知られたく  
ない方への対応は。

**答** 8月24日から9月25

日の間に居所を届け出

ていたと、本来の

住所でなく居所に通知

カードを送付でき、情

報が他人に知られるこ

とはなくなる。

この届出期間後の対

応は、個人番号を変更

し新たな番号を交付し、

実際の居住地に情報提

供するシステムを国で

準備している。

## 反対討論

○プライバシーの侵害が

起こる。情報の漏洩や

成り済まし被害が他国

で起きている。町業務

の効率化は図れない。

○不正アクセスへの対応、

国民の理解が不十分で、

余りに拙速。デメリット

も明らかになっている

制度に反対。

## 用語解説

○特定個人情報 マイナ

ンバー（個人番号）を

含む個人情報。

○マイナポータル 自宅

のパソコン等から、行

政機関がマイナンバー

の付いた自分の情報を

いつ、どことやりとり

したのか等を確認でき

るサイト。平成29年1

月頃から運用開始予定。

## 手数料条例を 一部改正

マイナンバー法の施行

に伴い、通知カード及び

個人番号カードの再交付

に関する手数料を定める。

通知カードは500円、個

人番号カードは800円。

また、住民基本台帳カ

ードの発行は廃止となる

（所有の方は有効期限内

の利用は可能）。

関係法律の施行日に合

わせ10月5日、平成28年

1月1日に順次施行。

## 主な質疑

**問** カードを紛失し、拾

った誰かが成り済ます

可能性は。

**答** カードには本人の顔

写真を掲載、貼付部分

にも加工が施される。

**問** 申請に身体的理由で

来られない場合は。

**答** 委任状、障がい者手

帳や診断書の添付等に

より、代理人申請は可

能である。

# 27年度9月補正予算 可決

一般会計	3億 398万円増額
特別会計	
国民健康保険事業	9,276万円増額
後期高齢者医療	3,211万円増額
介護保険事業	5,962万円増額
下水道事業	710万円増額
(1万円以下は四捨五入)	

一般会計及び4特別会計すべての補正予算は賛成多数で可決

## 主な質疑

### 新たな観光の核づくり

#### 推進事業

**問** 新たな観光の核づくりのための補助金2千300万円の内訳は。

**答** 平成27・28年度事業で、平成27年度については、藤村邸の修繕料115万円、嶋立庵では修繕料35万円・庁用器具(発券機等)購入費192万3千円・整備事業費660万円、オブジェ等制作委託料1千166万8千円、郷土資料館設計委託費130万9千円である。



オブジェの一例



**問** オブジェ制作で、吉田茂邸に「バカヤロー」

のデザインは、町の品性を疑われる。吉田茂の人生観を芸術に表現すべきではないか。

**答** 言葉でつなくオブジェの制作であり、人間の性を表すより、町外の人にインパクトのある言葉を選んだ。

**問** デザインの公募をなぜしなかったのか。

**答** 公募の議論もあったが、大磯で一番盛んな大磯市参加者のクラフト作家にお願いすることにした。

### 嶋立庵整備事業

**問** 整備事業の内容は。

**答** 既存の茶室をお茶の供給ができる設備に改修するもので、喫茶室ではない。また、俳諧道場等に空調設備を設けるもの。

### 郷土資料館整備事業

**問** 県の補助があるからと、中庭整備を出してくるのは唐突。工費は今後いくらか。

**答** 郷土資料館全体のリニューアル構想には入っていた。観光客の滞留の点で認められた。工費は1千万円程度。

### 町村情報システム

#### 共同運営事業

**問** 支出内容で国からの補助金との関係は。

**答** 番号制導入に伴うマイナンバー照会専用パソコン2台の賃借料に15万9千円、システム改修及びネットワーク変更等にかかる町負担金が76万5千円である。国からはシステム共同事業組合に2千148万8千円が補助されるため、町の歳入には入らない。

### 個人番号交付

**問** 番号法に関する支出はトータルでいくらか。

**答** 通知カード等の発行に臨時職員7名分、機械のリース代、郵送料、公共団体情報システム機構にカード代の金額等で1千772万8千円である。国からの補助金は1千248万円である。

### 町情報システム

**問** 町の単独持ち出しはいくらになるか。

**答** 国からの地方交付税措置約390万円も加味すると、差し引き約130万円と想定。

**問** 個人番号カードの交付見込み数は。

**答** 平成26年1月1日の人口3万3千171人分を想定。

### 通知カード様式

(10月以降、簡易書留により郵送される) 総務省ホームページより



【おもて面】



【うら面】

※平成28年1月からは個人番号カードの交付がはじまる(当面無料・再交付には手数料がかかる)

## 反対討論

○マイナンバー制度予算が計上されている。  
○郷土資料館の中庭整備は、本当に必要なものであれば当初に財政を何とかしてやるべきだった。  
○財政が大変な時に、マイナンバー関連に膨大な費用をかけることに反対。オブジェは公募し、大磯らしいもの、皆で作り上げたと思えるものを認めたい。

# 平成26年度決算 全会計を認定

平成26年度歳出決算額  
総額約179億7,585万円 (0.1%)

○一般会計	89億3,914万円 (△3.4%)
○特別会計	
国民健康保険事業	41億2,477万円 ( 2.2%)
後期高齢者医療	7億3,903万円 ( 6.1%)
介護保険事業	26億6,252万円 ( 7.8%)
下水道事業	15億1,039万円 ( 1.1%)

※1万円未満は四捨五入 ( ) は前年度伸び率



全会計決算の説明 (本会議場)

## 28年度予算に向けた決算審査

「事務事業評価シートを活用し多角的に質問」

### 平成26年度予算とは

4つの事項(福祉・スポーツ・食文化・教育)に力点を置き、町民の心身の健康につながる事業展開を図り、地域経済を活性化しよう観光にも力を注ぐ予算編成を行った。

議会では、予算施政方針に基づいた執行がなされたかを中心に、3名の議員が総括質疑を行った。

また、決算特別委員会を設置して審査を行った。

### 決算審査において事務事業評価を実施

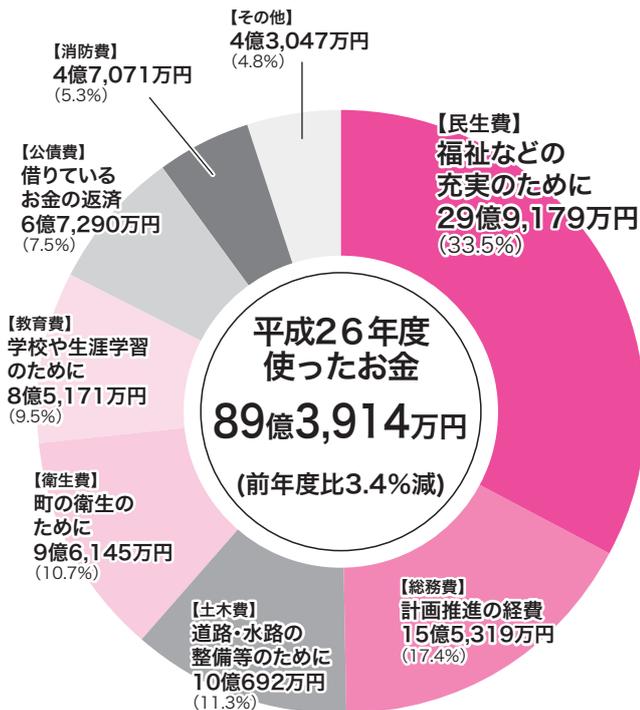
昨年に行っていた事務事業評価を今年も実施。執行部が作成している事務事業評価シートから、議会として検証する必要がある事務事業を常任委員会ごとに抽出し、決算特別委員会において評価するもの。

今回は、「公園緑地維持管理事業」と「子育て支援総合センター運営事務事業」の2事業を選定。

他の事業と分けて集中質疑を行った後、「妥当性」「有効性」「効率性」の視点から、決算特別委員会として総合評価を導き出した。

(審査の詳細、総合評価結果は8ページ参照)

## 一般会計の構成



### 全会計決算を認定

決算特別委員会では4日間にわたり審査を行い、委員会最終日の採決では、賛成多数で認定した。

### 事務事業評価シートとは

各課等で実施している事業の目的や評価、今後の方向性など、事業の詳細情報が把握できる構成となっており、事業を自己評価するために作成。次年度予算編成等へ活用している。

平成26年度は21事業のシートが作成された。

### 町の財政状況は良好

町は、健全化判断比率及び資金不足比率を監査委員の審査に付し、議会に報告、公表しなければならぬ。町監査委員の審査結果意見書では、いずれの指標においても早期健全化基準を下回り、良好な状態であるとの結果が出された。

# 平成26年度決算に対する総括質疑

## 3名の議員から5問

### 主な質疑

坂田よう子議員

平成26年度重点政策に

対する実績と効果は

問 平成26年度予算は、

健康につながる福祉・スポーツ・食文化・教育に力点を置き、町民の心身の「健康」につながる事業展開を図る。そこから



みんなで体操（大磯ビーチフェスタ）

生れる活力をもとに、地域経済の活性化に挑戦すべく「観光」に力を注ぐという町政運営及び予算方針を掲げた。重点政策に対する実績と効果は。

町長 おあしす事業を通じて、町民の健康への意識が高まり、身近な地域での活動により健康づくりの基盤ができてきている。

観光では、新しい取り組みに挑戦し、今後続ける事業のもとをつくった。人口減少社会、定住促進政策の経過実績は。

町長 定住促進政策は町の重要事項、財政基盤の若い世代に大磯に住んでもらうためスタート。少しずつ実績効果出ている。

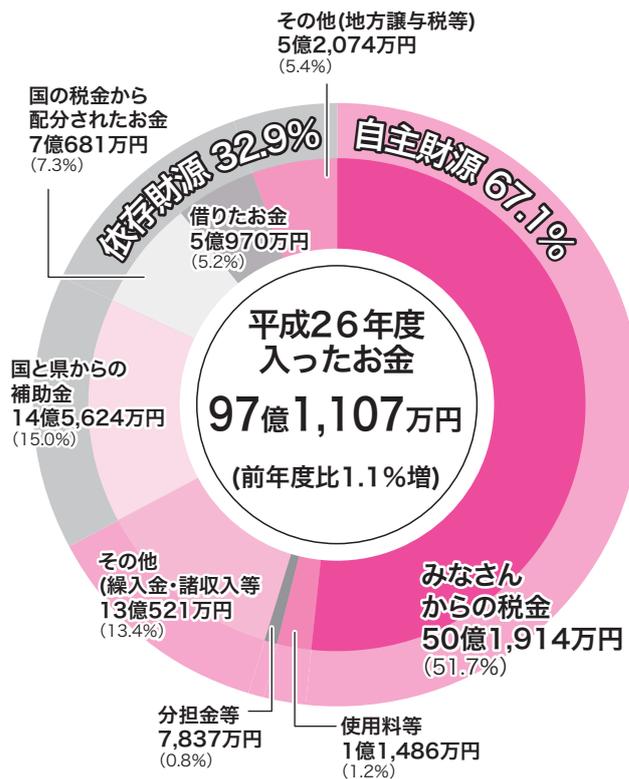
柴崎茂議員

平成28年度予算等が出て

いるが議会軽視では

問 決算書類の監査委員の意見書に「予算の執行は議会の議決に沿って」とある。しかし、先週の土曜日の神奈川新聞に「保育料無料第2子に拡大 来年4月から大磯町が県内初」とある。町長提案の平成26年度決算の審査をどうしようかと決める総括質疑をやっているのに、平成28年度予算が決まったと出ている。

## 平成26年度



鈴木京子議員

リサイクルセンター建設

費用はどう決定したか

問 建設に異論はないが、建設費が20億円になり、金額は納得できない。この数字を出すに至る経緯、要求水準書に至る議論の中で金額の是非について全く見えない。どのように決定したのか。

町長 平成26年度に行ったPFI導入可能性調査において、支払いに対して最も価値の高いサービ

ス提供ができるDBO(設計・建築・運営管理)方式を選択した。この算定により得られた建設費を施設整備費として予算計上した。

二宮町・大磯町で排出される資源物の資源化施設、大磯町の可燃ごみ中継施設、町の廃棄物や資源ごみを選別保管する3施設を一体的に整備すると安価になることから、一体化整備とした。

# 決算特別委員会での主な質疑

4日間で延71人・217問

## 公共施設再編問題

問 検討状況は。

答 行政改革推進本部内に専門部会を設置し、計3回部会を開催。各施設の公共サービスとしての必要性等を再評価し、今後の対策、基本方針のたたき台作成に向けた検討を行った。

## 町観光協会補助金

問 補助金のうち、人件費の総額と支払先は。

答 総額は602万1千200円。内訳は、事務局長188万400円、事務局職員161万2千800円、観光案内業務スタッフ252万7千300円などである。

## 私立幼稚園就園補助

問 私立幼稚園就園への国庫補助金は一人あたり年間どのぐらいか。

答 世帯の所得や児童の人数によって補助額は異なり、6万2千200円から30万8千円の間での実績となっている。

## 特養ホームの空きベッド

問 町内2カ所の特別養護老人ホームでは、平成26年度は毎月空きベッドが出ていたが、原因を把握しているか。

答 両施設とも職員数は国の基準をクリアしているが、24時間365日体制で介護職員が対応した状態で受入れるためには、基準の職員数では体制を整えにくいという意見もあり、利用率が100%にならなかったと把握している。



特別養護老人ホーム

## 電動生ごみ処理機補助金

問 補助金に不用額が生じた理由は。コンポストに対しての補助は。

答 広報等でのアピール、周知不足との意見もあり、今後は周知啓発に努力したい。

コンポストへの補助金はないが、町で購入し低価格で町民の方へ斡旋。新たな生ごみ処理方法もあり、今後も低価格での斡旋などに取組んでいきたい。



## 下水道事業の町債

問 5年前と比べ、町債が約8億200万円増えているが、供用率が100%となった際の町債額は。

答 市街化区域は平成30年、調整区域は平成34年を終了年度として事業を進め、平成34年時点で、町債は約99億7千万円程度になる想定。

## 国民健康保険税収入

問 平成26年度は国保税の税率を見直し、前年度よりも9.8%増収と見込んでいたが、それほど増えていない理由は。

答 後期高齢者保険税へ移行した方が増え、国民健康保険への加入者が少なく、被保険者数が前年よりも300人近く減少。保険税収入も見込みより減となった。徴収率は1.3%上がっている。

## 地区活動費交付金

問 24地区の区長に一律10万円を交付しているが、地区の世帯数や状況に応じて調査・研究する量や内容も異なるため、一律交付は平等性に欠けているのでは。

答 地区の世帯割・人口割・面積割を考慮し、按分したものは地区運営費交付金として交付状況等確認し、今後対応を考えていきたい。

## マイナンバー制度導入費用

問 町村情報システム共同運営で、制度導入に伴う費用は幾らか。

答 システム改修費の総額は2千358万3千円で、うち国庫補助1千876万3千円、県の補助金等329万3千500円を差し引いた152万6千500円を町は支出した。

## 合併60周年記念切手

問 旧大磯町と国府町の合併60周年を記念した記念切手の販売数は。

答 1千シート作成し、郵便局では500枚を完売、町は336枚を販売し、現在も販売を継続中。他の記念事業とあわせることで、町を十分にPRできたと考えている。



500円。

問 各園の利用状況はどうだったか。

答 前年度まで週1回だったが、平成26年度は各園で週2回実施した。大磯幼稚園60回・延1千345人、国府幼稚園62回・延446人、たかとり幼稚園62回・延465人が利用。利用料金は1回500円。

問 地区活動費交付金10万円を交付しているが、地区の世帯数や状況に応じて調査・研究する量や内容も異なるため、一律交付は平等性に欠けているのでは。

答 地区の世帯割・人口割・面積割を考慮し、按分したものは地区運営費交付金として交付状況等確認し、今後対応を考えていきたい。

問 町債が約8億200万円増えているが、供用率が100%となった際の町債額は。

答 市街化区域は平成30年、調整区域は平成34年を終了年度として事業を進め、平成34年時点で、町債は約99億7千万円程度になる想定。

問 町債が約8億200万円増えているが、供用率が100%となった際の町債額は。

答 市街化区域は平成30年、調整区域は平成34年を終了年度として事業を進め、平成34年時点で、町債は約99億7千万円程度になる想定。

## 入湯税の課税

**問** 入湯税を課す施設とは。また、宿泊を伴わない入浴への課税は。

**答** 大磯プリンスホテルの宿泊者一人あたりに150円を課し、事業者から町へ納付。町税条例で免除規定を定めており、宿泊を伴わない入湯料金が1千円以下の日帰り入浴者には課していないが、条例改正によっては課税が可能。

## 学校図書

**問** 子どものための読書推進特別事業の消耗品の内容は。学校間での図書の貸し出し等を行っているのか。

**答** 学校図書購入費を小中学校、分校、幼保の各校に分配。図書館司書等が子どもたちのリクエストを中心に、教科に関連した興味の高い図書を購入。学校間や町立図書館からの貸し出し実績はある。

## 教職員の資質向上

**問** 教職員には、知識だけでなく、心の教育、豊かさの面で資質向上を図り、子どもたちを指導してほしいが。

**答** 学校単位、中郡単位のほか様々な場面を通じて刺激を受け、資質向上を図っている。教職員が学ぶ心を失わず自己を向上させる気持ちを持ち続け、授業の指導技術だけでなく教員自身の心を育てる働きかけを続けていきたい。

## 教育研究所

**問** 教育研究所の体制はどうなっているのか。研究成果の情報発信は。

**答** こいそ幼稚園内にあり、学校教育課副課長が所長を兼務。専任教諭1名、適応指導協力員として臨時職員1名、スクールアドバイザー1名を配置。各校や教職員個人、グループ単位の研究は、データ化して各校で閲覧。学力向上の研究は検討する。

## 消防団員数と費用弁償額

**問** 消防団員数が多すぎないか。時給570円の費用弁償額は妥当か。

**答** 運用に必要な人数を条例で規定。現在は1本部12分団、1分団あたり15名の考えで、184名の定員で運用している状況である。費用弁償について消防団からの要望はないが、今後は協議していきたい。

## 火葬料補助金の減額

**問** 火葬料補助金を事業仕分けに選んだのは、減額することありきではなかったのか。

**答** 予算規模が比較的大きい事業、人件費率が大きい事業、過去事業仕分けにかけられたものの改革等がなされていない事業の中から行政評価委員会を選んだ。その後、外部評価の意見を参考にし、町として事業改善をしていくこととした。

## コンピュータ教育

**問** 学校のコンピュータの配備状況は。また、学習頻度はどのようか。

**答** 小学校にはタブレット型PC44台、中学校ではデスクトップ型PC40台とタブレット型PCも10台購入。学年に応じた指導を工夫し、PC教室はほぼ埋まる形で利用。

## 医師会・歯科医師会交付金

**問** 医師会90万円、歯科医師会59万4千円の交付先と協力体制は。

**答** 中郡医師会大磯班、平塚歯科医師会大磯地区へ支出。通常の保健事業の相談のほか、各班会・地区会で報告等をし、協力いただいた。



## 委員会から町へ出した要望

○中学生の被災地訪問は予算の科目立てがされていなかった。きちんと科目立てをすること。○合併60周年事業は複数課にわたる事業で、最終的な総事業費が判断できなかった。年度を越えた事業や各課にわたる事業については総事業費を提出すること。

## 決算特別委員会

委員長	渡辺 順子
副委員長	関 威國
委員	二宮加寿子
	清田 文雄
	玉虫志保実
	片野 哲生
	鈴木 京子
	柴崎 茂



大磯港県営駐車場

# 決算審査で2事務事業を評価

事業費規模が1千万円以上で、担当課でA評価「妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある」とした事業の中から、総務建設及び福祉文教の各常任委員会で1事業ずつ抽出・選定した。

決算特別委員会での審査後、委員が個々に評価し、全員で総合評価を行い、評価シートを作成した。

議会では、町のB評価にあたる「一部見直しのうえ継続する」という結論に至った。

(対象事業の評価内容・理由は下表参照)

次年度予算編成等で検証されるよう、注視していく。

事業名	公園緑地維持管理事業	子育て支援総合センター運営事務事業
事業目的	・町民のレクリエーション、健康増進及び福祉の向上の場として公園の利用増進を図る ・自然景観を維持するため、緑地の維持管理を実施	地域の子育て家族に安定した子育て環境を提供
議会評価	一部見直しのうえ継続する	一部見直しのうえ継続する
理由と意見	委託料の効果が上がっておらず、公園により状態に差がある。要望にも充分応えきれていないので、利用者も一緒に管理清掃するなど委託方法の検討が必要である。また、砂場の砂も入れ替えを行い、子どもたちが安心して遊べる砂場にすべきである。	日曜祭日が利用できるなど、利用者目線を考えてほしい。今後、益々必要な事業であり、東部地区のつどいの広場を固定する必要がある。きめ細やかなサービスを目指し、子育て世代の目線に立った事業を行ってほしい。また、夜間・休日など緊急対応も進めるべきである。

## 反対

- 火葬料補助金の削減、リサイクルセンター建築費20億円に至る調査委託料、駅前駐輪場の敷地設定に至る経緯は認められない。
- 国保会計では、低額所得者や独自減免の拡充がない。
- 後期高齢者会計では、負担割合が2割の人は生活が苦しく大変。
- 介護保険では、特養の空きベッド数が多すぎる。
- 下水道会計では、建設負担金に無駄な相模川横断分がある。
- 財政支出の拡大は極めて危険な兆候であり認められない。今一番必要なことは、町民の負担をどう減らすかである。いつでも町民の要望に応えられる健全な

## 決算討論

財政運営が、今こそ必要である。

## 賛成

- 今後、高齢化などに伴い町税収入の減は避けられず、町債等を減らすことが必要である。総合計画等において、健全な財政運営はもとより、収入アップにつながる施策や町民に豊かさを与える将来像を打ち出し努力してほしい。
- ゆるやかな景気回復の影響で町税収入が伸び、増加傾向であった借入残高は減少した。しかし、次年度に向け収入未済額が増加傾向であるなど不安要素は多々あり、さらに慎重な財政運営を願う。
- 合併60周年記念事業では、健康面に力を入れ
- 急速に進む人口減少、少子高齢化社会に対応するため、職員力に一層磨きをかけ、一人一人が責任と情熱を持って、新しい仕事にチャレンジし、自慢できる町づくりへの取り組みを望む。
- アリとキリギリスのアリのように、コツコツという部分で意識改革すれば良い方向に向かうと考える。委員会での意見を28年度の予算編成に生かしてほしい。

全会計決算を

賛成多数で可決（認定）

## 郷土資料館 展示リニューアル 工事請負契約を可決 別荘文化を強調する展示へ

8月6日に電子入札を実施した結果、(株)丹青社が税抜き7千650万円で落札、落札比率96.79%であった。平成28年6月の工事を完了をめざす。

### 主な質疑

**問** 展示リニューアル工事の内容は。収蔵庫には入りきれないほどの収蔵品があるが、改修の考えは。

**答** 常設展示室、エントランスホール、展示ホール、回廊の改修に限定した工事である。収蔵庫は整理しつつ、展示できる仕組みづくりを考えていく。

**問** 工事請負先の(株)丹青社の会社概要は。

**答** 東京都台東区の会社で、埼玉県の平和資料館や京都国立博物館な

ど、主に文化施設のリニューアル工事等を手掛けている業者である。

**問** 展示ホールに展示されている御船祭の山車はどうなるのか。保存会との調整は。

**答** これまで、常設展示は大型の展示物で構成してきたが、今後は大型の展示物は撤去し、別の展示物に変える。

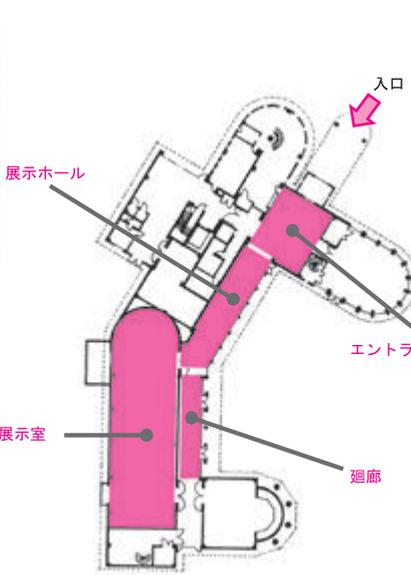
山車は解体し収蔵庫に格納するが、利活用も含め地元の保存会と調整していく。

**問** 御船に代わるポリシームある展示が果たしているのか。吉田茂邸が別館で、郷土資料館が本館という位置づけならば、吉田茂の展示物は何か考えているのか。

**答** 考古・自然・民俗・歴史の4つの項目をも

とに、吉田邸の再建も踏まえ吉田茂を含めた別荘文化についての展示を増強する考えである。また、エントランス、展示ホール、回廊も含め、館全体で工夫した展示にしたい。

**問** 常設展示室には豎穴住居もあるが、どうするののか。



現在展示中の御船の山車(上)と豎穴式住居(下)

**答** 夏休み前には開館したいと考えている。賛成多数で可決

**問** 工事に伴う休館日は。また、実際の開館日は。

**答** 平成27年度中は資料館内部の工事はない。平成28年度に入り4月から4カ月間程度を休館とし、業者による造作物の持ち込み設置等を行う予定。

## 国府中学校体育館 耐震補強・改修工事請負契約を可決

9月15日に電子入札を実施した結果、(株)関野建設が税抜き1億1千800万円で落札、落札比率92.99%であった。平成28年3月25日工事を完了予定。

体育館天井面に64カ所水平ブレースを設置する耐震補強工事のほか、アリーナ床や建具、屋根、外壁、トイレ、電気設備等の改修工事を実施する。

### 主な質疑

**問** 10月中旬に文化祭、来年3月に卒業式があるが、工事との関係は。

**答** 本格的な工事は文化祭終了後、来年2月には終了の見込みであり、学校行事に支障はない。

**問** 大規模改修工事第三者判定は必要か。

**答** 第三者判定は耐震工事の国庫申請に必要なもので、改修工事には不要。

**問** 耐震補強だけでも4月にできなかったのか。

**答** 耐震補強工事だけを行うのであれば、可能だったかもしれない。

**問** 屋根工事とあるが、雨漏りを確認したのはいつからか。

**答** 2・3年前である。

**問** 国中体育館は避難施設でもある。町民の安全を守る点から、なぜ最短で工事を完了せず、他の改修工事を上乗せするのか。

**答** 耐震補強工事後に日を置いて改修工事を行うと、授業カリキュラムへの影響が大きい。耐震診断上は一部分のみ基準に満たない、安全上は大丈夫との確認のもとで、大規模改修工事と合わせた。

**問** 保護者への説明は。

**答** 10月に説明会を実施。賛成多数で可決

# 雨水管整備工事請負契約を可決 今後5年を目標に国府新宿47.32haを整備

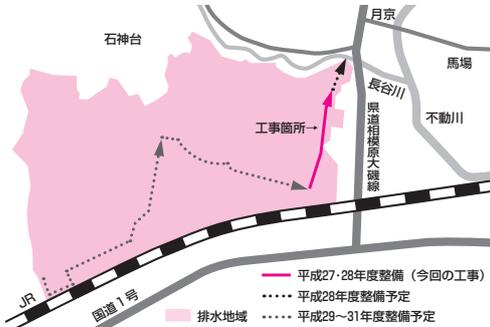
国府新宿JR北側と石神台の一部地域の雨水を長谷川に排除するため、延長313m区間の雨水管を泥濃式推進工法で整備する。

8月6日に10者の応札で電子入札を実施した結果、最低価格を入札した(株)アコックが低入札価格調査に該当。9月2日に10項目を調査した結果、適切な履行が可能と判断し、税抜き2億2千650万円で落札者に決定した。落札比率は75.87%であった。平成28年9月30日工事を完了予定。

## 主な質疑

**問** JR南側で国道1号に挟まれた部分は人家が多いようだが、なぜ先にJR北側の整備なのか。

**答** JR北側で降った雨がJRを超えて南側の冠水を生じさせているため、



今後5年間で全体を整備する計画図

**北側を先行した。**

**問** JR南側の榎ノ木の地下道は水没して危険な時がある。根本的に直すことはできるか。

**答** 大きなポンプを2つ付けているが、JR北側から流れ込む雨水の量が多いと冠水する。5年間の工事で抜本的に解消していきたい。

**問** かなり低い額での落札となった。相当な精度を持った機械・人員を持っている業者と考えてよいか。

**答** 推進工法で数多くの工事実績がある。

**問** 雨水管の排水溝が長谷川に入った結果、雨水があふれ出すことはないか。

**答** 長谷川が増水した場合は、雨水管に入ることにはあるが、周辺の宅地に逆流することはない。

## 反対討論

○JR南側の住宅密集地を後回しにし3億円を投じて行う工事は、生きたお金の使い方ではなく、効果が発揮できない。

## 賛成討論

○雨水は住民にとって大きな問題。安全確保の点でも、時間・費用がかかってもコソツやらなければならぬ。

賛成多数で可決

## 賛否結果

議案番号	議案	議員名 (議席順)														結果	掲載ページ番号	
		坂田	竹内	関	三澤	奥津	二宮	清田	玉虫	片野	高橋	鈴木	渡辺	柴崎	吉川			
51	大磯町個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2
52	大磯町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2
53	工事請負契約の締結について (大磯町郷土資料館展示リニューアル工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9
54	平成27年度大磯町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3
55	平成27年度大磯町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
56	平成27年度大磯町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
57	平成27年度大磯町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
58	平成27年度大磯町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11
59	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
60	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	11
61	平成26年度大磯町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	4 8
62	平成26年度大磯町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
63	平成26年度大磯町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
64	平成26年度大磯町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
65	平成26年度大磯町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	10
66	工事請負契約の締結について (雨水管整備工事(その2))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
67	工事請負契約の締結について (国府中学校体育館耐震補強・改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

○は賛成 ●は反対 —は議長が賛否に加わっていない

## 一般会計継続費 精算報告

平成25年度・26年度の2カ年の継続事業であった大磯駅前自転車等仮駐車場整備工事が終了し、報告を受けた。

工事費は785万1千600円で、内訳は国の補助金265万2千円、一般財源519万9千600円であった。

教育委員会委員に  
青山啓子 氏

58歳・石神台  
任期は10月1日から  
4年間（再任）。

賛成多数で可決

固定資産評価  
審査委員会委員に  
菅原 康治 氏

39歳・大磯  
任期は10月1日から  
3年間。

賛成多数で可決

## あなたの要望はこうなりました

詳細はホームページで閲覧できます

### 趣旨採択となった陳情

◆子どもたちにゆたかな学びを保障するために、  
少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情

陳情者は、中地区教職員組合執行委員長、島崎直人氏。

内容は、学校を取り巻く環境は複雑・困難化し、保護者から少人数での学級編制を希望する声が多く届けられている。

国はデジタル教科書の検討を始めているが、タブレット端末なしには実現されず、教育予算の増額がなければ、学習環境に大きな格差が生じる。

よって、ゆたかな学びを保障するため少人数学級の実現、教育予算の増額等を求めるというもの。

討論では、「町議会としてもう少し研究し、国や教育関係の状況を再度検証していくべきと考え

る」等の意見があった。

賛成多数で趣旨採択

### 不採択となった陳情

◆マイナンバー制度実施の中止または延期を求める国への意見書提出を求める陳情

陳情者は、神奈川県保険医協会理事長、森壽生氏。

内容は、国民の認知度の低さや情報漏洩等の不安の払拭、事業者の対応等が進まぬまま実施することは危険であり、本堂に必要な制度か改めて議論に付す必要がある。よって、制度の施行と

運用開始の中止または延期を求める、というもの。

討論では、法は可決しており、町も事務的に進んでいる。情報漏洩に対して国はしっかりと考えている等の意見があった。

採決の結果、趣旨採択・不採択同数となり、委員長採決で不採択となった。

### 机上配布となった陳情

◆安全保障関連法案の策定の中止を求める意見書の採択を求める陳情  
◆外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情  
◆「戦後70年談話」（安倍談話）の撤回を日本政府に求める意見書の提出についての陳情

## 議員研修会

# マイナンバー制度



「マイナンバー制度」をテーマとし、8月17日、平塚税務署の金光昭二氏を講師に招き、議員研修会を行った。

金光氏からは、平成28年1月から利用開始となるマイナンバー制度の基本的な仕組みについて学んだ。町側も出席、マイナンバー制度に係る町の準備作業もあり、これからの議論に活かせる研修となった。

## 陳情・請願

町政などへ意見や要望があるときは、誰でも陳情書や請願書（議員の紹介が必要）を議会に提出することができます。

提出の締め切り  
(12月定例会分)  
11月17日(火)  
午後5時まで

詳しくは議会事務局にお問い合わせください。  
61-4100（内線281）

# 町政のここが聞きたい

## 一般質問

一般質問は、9月10日・11日に11人の議員から24問ありました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

### 地域コミュニティの活性化に 町の対応は

答 防災ミーティング、卓話集会、  
おあしす24は町の骨格である

問 地域コミュニティの  
活性化に町の対応は。

町長 少子高齢化が進ん

でおり、地域文化の伝承  
への影響が懸念されてい  
る。防災ミーティング、  
卓話集会、おあしす24は  
町の骨格である。

問 自治会への加入率は  
95%で横ばい状況。

問 集合住宅で自治会へ  
の加入率が低いというが  
対策は。

答 区長連絡会役員会で  
聞いている。区長さんた  
ちとパンフレットを配布  
のようなどメリットがあ  
るのか。

答 ごみの分別の周知徹  
底、清掃当番の協力が得  
られない。非常時の共助  
の役割等発揮できない。  
問 地域会館はコミュニ

ティの活動拠点となると  
思うが、どのような種類  
があるのか。

答 地域会館6カ所、老  
人憩の家6カ所、福祉会  
館4カ所、児童館1カ所  
地区所有会館6カ所ある。  
各地区と委託契約し、維  
持管理、運営をお願いし  
ている。

問 地区との維持管理の  
内容は。

答 地区会館の修繕  
備品整備は調査後に  
順次予算化し、地区  
も相応の負担をして  
もらう。

問 町では公共施設  
が82施設あり、今後  
再編するというのが、  
費用の見込みは。  
答 40年間で15億7  
千万円かかるという  
計算。



竹内恵美子

問 年ごとにはどのくら  
いかかるか。

答 最初の10年間で年間  
5億円から6億円かかる。  
問 見直しの方向性は。  
町長 28年度基本方針を  
策定する。

大磯町消防団について  
問 費用弁償は。  
答 一時間当たり570円。  
今後本部と検討してい  
きたい。



石神台公民館

## 18歳からの選挙で、シチズンシップ教育の取組みは

**答** 子ども議会参加や生徒会選挙を実施  
文科省の指導資料等参考に検討



二宮加寿子

**問** 18歳からの選挙で、シチズンシップ教育（社会の一員である市民であることや公民権の意識啓発）などで考える力を養う、主権者教育の取組みは。

**教育長** 小学校では、社会科の授業で民主主義と関連づけ、政治は国民生活の安全と向上を図るため大切な働きをしていることを考えさせる指導を実施。国会などの議会政治や選挙の意味等を取り扱っている。

中学校では、社会科・公民の授業で、主権者として政治に参加する意義を自覚させること、政治についての見方や考え方の基礎を養う指導を実施。教科指導以外の場面では、小・中学生が子ども

議会に参加。中学校では生徒会選挙を実施。総務省と文科省が高校生向けに副教材、教師向けに指導資料を作成。参考にし、小中学校の主権者教育の内容や方法を検討する。

**問** 良識のある行動がとれるよう指導が必要では。

**教育長** 平和学習の一環で被災者の話を聞く機会を持つている。環境、福祉、社会に起こる課題など、今後も人生の先輩の話を聞き、主権者教育も含め授業に生かしていく。

**問** 選挙権が18歳になると、町の有権者数はどうなるか。

**答** 来年18・19歳になる方は合計で約600名。全



子ども議会(町立小5・6年生)

**問** 駅前など人の集まるところに投票所を設置する考えは。

**答** 法制度が整備されれば、若い人の投票率アップには、期待できる。国の動向を見守る。

**その他の質問**  
O A E D 設置場所に屋外型収納ボックスの導入はO O O O 分別と出し方の周知は

## 大磯駅前用地利活用について 駐輪場への入場経路と安全対策は

**答** 県道側と町道側の2カ所の出入り口を設け、車両の分配を図る



玉虫志保実

**問** 大磯駅前駐輪場について、自転車・バイクの入場経路は。通学児童の安全確保は。

**町長** 自転車とバイクの入場経路は、県道側と町道側の2カ所に出入り口を設け、車両の分配を図る。建物の南西側にバイク専用の出入り口、北側に自転車専用出入り口を設置。敷地内の通路はカラー舗装し、歩道を設ける予定。それぞれの出入りに管理人1名を配置。

また、地域のボランティアの方のご協力による見守り活動で、通学児童の安全確保に努める。

**問** その他の土地（現在は仮駐輪場）利用について、当面は広場的な整備を考えているか。広場の利用の場合、無料の駐輪

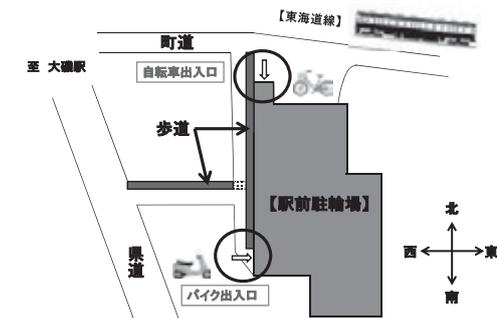
スペースを設ける考えは。当面利用のための整備費用はこれから確保予定か。

**町長** その他の土地は、東駐輪場の解体工事の際に利用を考えている。また、新たな駐輪場の使用開始に伴い、仮駐輪場は閉鎖し、無料の駐輪スペースも設けない。当面利用のための整備費用は、次年度予算で考えていく。

**問** 自走の自転車・バイクと歩行者の安全対策は。

**答** 通路内に1m幅の歩道を設けるが、自転車・バイクは原則左側通行。高低差があり、段差が発生安全のために徐行をお願いしていく。

**問** 駅前駐輪場使用開始後、仮駐輪場は



自転車とバイクの入場経路図

## 国府幼稚園廃止に伴う 認定こども園への移行の計画は

**答** 平成30年度から国府幼稚園を  
たかとり幼稚園に統合する

**問** 国府幼稚園廃止に伴う認定こども園への移行の計画は。

**町長** 平成30年度から国府幼稚園をたかとり幼稚園に統合する計画となっている。その後、国府幼稚園跡地には国府地区の園児の状況や今後入園を希望されるお子さんの状況を配慮して、私立の認定こども園を誘致していく。

**問** 説明会でいろいろな意見が出たと思うが。

**答** 移行後の認定こども園への質問も受けた。来年度、認定こども園の設置・運営法人を公募・決定していく計画でいる。

**問** 保護者の一番の不安は、認定こども園の建設工事中、幼稚園の園庭が1年3カ月使用できなく



清田文雄

なるといふ点。工事期間中、たかとり幼稚園への振り替え保育等の考えは。

**答** 園庭利用等も含めた中で、今後決定していく認定こども園の設置・運営法人と協議していく。

たかとり幼稚園内での振り替え保育は定員数から考えても難しい。

**問** 定員を上回る入園希望があった場合、2人目のお子さんは確実に入園できるのか。

**答** 抽選による選考となるが、国府幼稚園在園者がいる家庭は優先していきたい。

説明会での意見も踏まえ、来年度3歳児の募集定員は5人増の20人としていく。

**問** 子育てで選ばれる町を目指している大磯

として、子育て支援課に認定こども園移行準備窓口を置く体制が当然必要ではないか。

**答** 子育て支援課窓口だけでなく、幼稚園や子育て支援総合センターにも人員を配置し対応する。

### その他の質問

○防災対策について

○町営住宅跡地の活用について



町立国府幼稚園の統廃合に伴う説明会

## 空き家対策について、町としての構想は

**答** 相談窓口を都市計画課に開設  
適正な管理に向け計画の策定を検討



奥津勝子

**問** 空き家等対策の推進に関する特別措置法が5月26日に全面施行となった。モデル地区を決めた。実態調査を行った経緯があるが、モデル地区内の所有者調査の進捗状況は。

**町長** 登記情報や公図、住宅地図、近隣住民への聞き込みを参照しながら確認し、所有者を調査。

**問** モデル地区外調査は。

**町長** 9月以降、水道が使用されていない物件のリストが提供されるので、全町的な把握を行う。

**問** 相談窓口設置状況は。

**町長** 空き家問題全般の窓口を都市計画課に開設。

**問** 条例策定も含め、町としての構想は。

**町長** 特別措置法が施行されたことにより、条例の策定をしなくても、空

き家等対策計画を定めることができるようになった。相談窓口での内容や、実態調査、有効利用も含めた適正な管理に向け、仮称大磯町空き家等対策計画の策定を検討。

**問** カラフルとの連携は。

**町長** カラフルも含めた民間団体とも連携を図り、相談者の希望に沿った相談体制の充実を図りたい。

**問** 近隣への状況周知は。

**町長** 多くの町民の相談をいただけるよう、今後周知拡大を進める。区長会、卓話集会でも話をする。

**問** これまで受けた28件の相談内容とは。

**答** 近隣住民からは雑草・

雑木への苦情が多く、建物の所有者からは町を通じて借り手がいないか、解体費用が出せない、物件管理に費用をかけたくない、という内容だった。

### 災害時要援護者対策は

**問** 地域防災計画に基準とされる要援護者対策は。

**町長** 災害時の個々の対応は難しく、まずは自らの範囲で本人・家族の対応、次いで作成した名簿を利用し、共助として近隣や地域の援助をお願い。



空き家等相談窓口

## 町長選挙・町議会議員選挙を 同日選挙に変えた市町村はあるか

**答** 今年4月、毛呂山町は議会を解散し  
同日選挙を実施。投票率は57.34%



関 威國

**問** 本町の町長選挙・町

議員選挙は同日選挙

に変えるべきと考えるが、

議員の負担軽減がある。

いままで同日選挙に変

え取組みはあったか。

**町長** 昭和29年12月に大

磯町と国府町が合併し町

長選挙が行われ、翌年7

月に町議会議員選挙を執

行したため、約7カ月間

のズレが生じ、現在に至

っている。町としての取

組みは行っていない。

**問** 同日選挙に変える条

件は。

**町長** 町長選挙時期に町

議会が解散となる場合と、

町議会議員選挙時期に町

長が退職となる場合など、

同日選挙にかえる設定条

件が整う必要がある。

**問** 同日選挙のメリット

は選挙費用の削減、投票

率のアップ、有権者や職

員の負担軽減がある。

**町長** 町長選挙の落選者が7

カ月後の町議会議員選挙

で復活する例もあり、町

民の理解が得難い問題も

ある。同日選挙に変える

ことへの町の意見は。

**問** 同日選挙に変えた市

町村はあるか。

**町長** 最近の例では、埼玉

県毛呂山町(人口3万5

千人)は、町長の任

期より町議会議員の

任期が約3カ月後ろ

にずれていたが、60

年ぶりに町議会が解

散を議決し、今年4

月に同時選挙を実施

した。投票率の結果

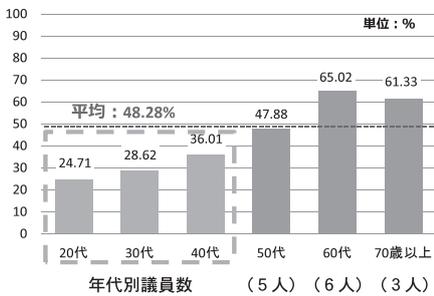
は57.34%と伺っている。

**問** 地方公共団体の

議会解散の条件は。

**答** 議員数の4分の

平成27年6月28日執行  
大磯町議会議員選挙での年代別投票率



## 海の利用者がルールを逸脱している 部分があるが、町の考えは

**答** ルールはつくっている  
罰則をつくるかは今後、協議を進めていく



三澤龍夫

**問** 海の利用者がちよっ

とルールを逸脱している

ところもある。近隣住民

また、自由にされる若

にとつては困っている部

人もいる。しっかりと

分もある。町も一緒

その辺は話し合いながら

に考えてもらえないか。

やっていきたい。そして、

**町長** 大磯の海は長い明

通年的な砂浜の利用とい

治時代からの海水浴、松

うものを私たちは考えて

本順先生によって開かれ

いかねばならない。

た私たちが受け継いでき

**問** 特定の地域の特定の

た非常にありがたい海岸、

人々が大変な影響を受け

自然にも恵まれている。

ておられる。条例化、そ

非常に遠浅で波打ち際ま

ういうものを取り締まる

で約80m、100m近くに

道具というものをちゃん

なることもある。7月、

とつくってもら

8月の海水浴シーズンは

えないか。担当

もとより、サーフィン、

としての考えは。

ビーチテニスなど砂浜を

**答** ルール化に

利用したスポーツも新し

については、「み

く町は計画した。たくさ

んなで守ろうね」

んの人が集まれば集まる

というふうな、

だけ、ルールが必要になっ

を開設するとき、

てくる。

みんな「こ

うさふうな音は

出さないように」



北浜海岸

おいそ福祉会へ町が示した  
センター使用料はいくらだったか

答 目的外使用の規定や使用面積により  
年間700万円である



渡辺順子

問 町はおいそ福祉会に、障害福祉センターの2階部分を平成29年3月末までに返還するよう申入れた。センターは横溝千鶴子氏が障がい者の支援と自立更生のために、と多額の寄付をされ建設された。申入れの理由は、

答 おおいそ福祉会は施設が手狭になるくらい活動している。自立は違う意味で見本になると思う。

問 行政財産目的外使用の規定や面積により年間700万円である。

答 行政財産目的外使用の規定や面積により年間700万円である。

町長 寄付者は生前、おおいそ福祉会が相応の使用料を払うこと、いずれは自立してほしいと言われていた。12年が経過し、町の障がい福祉を取り巻く環境も変わり、公平・平等に使用する必要がある。使用料の支払いでも合意に至らなかった。

問 横溝氏が言われた自立とは、将来出て行きなさいということではなく、使用料が払えるくらい活動することで活気が生ま

れ、近隣の見本となり、県外からも視察が来るような立派な施設になって欲しい、との意味である。センター2階は当初から作業所として建設された。福祉会も使用料は払うつもりだと聞いていた。町が示した額はいくらか。



ティーサロンよこみぞ

山王町松並木敷整備活用計画の進捗を問う

答 沿道住民の方々と話し合いを重ね  
町有地の活用もできるよう進める



高橋英俊

問 町道大磯高麗1号線（山王町松並木敷）整備活用計画の現状は。

町長 山王町松並木敷整備活用計画は、沿道住民の方、関係諸団体等の方々による検討委員会

問 松並木敷沿道沿いの道路より低い宅地に対する雨水対策はどうか。

答 応急対策は土のうを並べている。必要な箇所には集水ます等を設置し、管を引くなど対応。

問 不要となる土地の払い下げの考えは。

答 町有財産の適正な処分の観点で検討。

町長 環境課内に環境エネルギー係を設



山王町松並木敷

### 国府幼稚園の統廃合等について 町の決定プロセスに問題はないか

**答** 子ども笑顔かがやきプランに基づき手続きを進めている

**問** 関係者等の理解が得られていない事業がいくつかある。

国府幼稚園の統廃合等の事業決定のプロセスに問題はなにか。

**町長** 大磯町子ども笑顔かがやきプランに基づき統廃合の手続きを進めている。

が出てきた。「一体、どこで決めたの」という不信感が生まれる。

保育園の待機児童の解消は急務。子ども子育て支援新制度は公立追い出しで、財源がない。認定子ども園は考え方として

はいと思う。しかし、幼・保の定員はまだ考えられるし、建物の配置は理解されていない。案であつても、位置や形状も保護者や近隣の方の意見をもらいながらきめ細かく対応してほしい。もちろん工事の説明は当然だが。

昨年度、28年度の新入園児募集停止をしたが、その後国府地区の園児の状況等を配慮し、統廃合後は私立の認定こども園を誘致する計画となった。

8月に2回説明会を開き、町の考え方や移行時期などを説明し、85名が参加。御意見や要望をいただいた。できるだけ取り入れたい。

**問** 昨年の入園説明会の時に唐突に園児募集停止

**答** 来年度入園希望の3歳児への対応をするなど、お子さんや保護者の方へできるだけ負担がかから



鈴木京子

ないように準備している。

**大磯駅前の整備について**

**問** 駅前の東駐輪場跡地とその周辺の整備・改良・再配置の具体的な構想なリ計画はあるのか。町は周辺住民に接触したことはあるか。

**答** いま現在、具体的なものは一切ない。県道との協議も一切行っていない。



元気いっぱい運動会

### 中崎町長が選任した藤家教育長は 保護者の期待に込めているか

**答** 教育に対する考え方が大磯の教育をお任せできる方だと判断

**問** 中崎町長が選任した藤家教育長は、保護者の期待に込めているか

**町長** 教育に対する考え方が、大磯町の教育行政の責任者をお任せできる方であると判断した。

**教育長** 4月からの新教育委員会制度のもと、町長と連携して町教育行政の責任者としての役割を果たしていきたい。

**問** 平成26年5月に実施した国府中学校の修学旅行であった事案とは何か。

**答** 学校内で起きたデリケートな問題であり、この場での詳細な説明は控えた。

**問** 全く答えようとしていない。私から簡単に言う。修学旅行先で、女子が露天風呂に入っているのを男子生徒が盗撮した

のではないかとということだ。学校からはどんな報告があつたか。

**答** その後、保護者説明会等を開いて状況を説明し、今後このようなことがないように指導したという内容であつた。

**問** その報告書を情報公開で請求したところ、5月10日の事案にもかかわらず、出て来た書類の日付は7月4日だ。報告をしようとしてもしていない。何でそうなるのか。実は、

8月3日にその修学旅行先を見て来た。結果、男子生徒の泊まった部屋が露天風呂の真上で、全員が見えている。それな



柴崎 茂

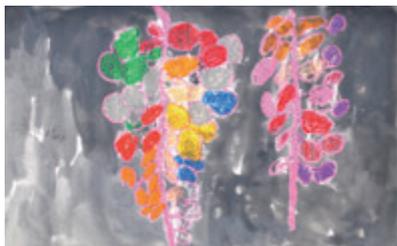


旅館平面図(3階建ての1階部分)

今号は町横溝千鶴子記念障害福祉センター2階に主な作業所がある「かたつむりの家」の皆さんが描いた作品をお届けします。

毎月第3水曜日に開かれていた絵画教室には、絵の好きな方が集まって、季節の花や野菜、魚など身近な物を写生したり、好きなものを描いたりしています。

画題は講師の方が用意した同じものですが、出上がった作品は、どの作品も、物の形に囚われず感じたままを表現して



いるためか、自由でのびやかで、個性豊かです。

特に、その大胆な色使いと構図は見る人に驚きと感動を与えます。

今回の作品は信州の採りたての葡萄です。



今後も、絵画を表紙に計画していきます。ご意見・ご要望がありましたら、ご連絡ください。

## 議会スナップ



8月10日 総務建設常任委員会現地確認  
二宮町・ごみ積替施設視察



9月16日 決算特別委員会での審査

## 議会報告会へ ぜひご参加ください

平成26年度決算審査の内容を報告し、少人数に分かれての意見交換会等も行います。

11月15日(日)

10:00~11:30 国府支所2階会議室

16:00~17:30 保健センター2階研修室



※当日はこの『議会だより』をお持ちください。

## 12月定例会

11月27日(金)	議案上程等
12月8日(火)	一般質問
9日(水)	一般質問
15日(火)	委員長報告等

湘南ケーブルテレビ  
地上デジタルSCN113チャンネルにて放映  
生放送は9時~議会終了まで、再放送は当日19時~

## 【編集後記】

7月に改選があり、新人議員2名、元職1名の14名で新たな任期を迎えました。

議会、たより編集委員会も新体制となり、今号から表紙のシリーズも変わりました。また、1行あたりの文字数を1字増やし、より見やすく、細かな情報をお届けできればと思います。

11月15日(日)に議会報告会を開催します。9月議会決算審査の内容等を説明いたしますので、ぜひご参加ください。

## 議会だより編集委員

委員長	渡辺 順子
副委員長	清田 文雄
委員	竹内恵美子
	二宮加寿子
	玉虫志保実
	高橋 英俊
オブザーバー	
議長	吉川 重雄
副議長	坂田よう子